



14

京都第二赤十字病院



文化観光都市古都「京都」で プライマリ・ケアの修得と人格の涵養を

当院は、世界的文化観光都市京都市のほぼ中央に位置し、2024年4月に京都府初の高度救命救急センターに指定されました。多くの救急患者を受け入れており、プライマリ・ケアの修得には最適で、高度な先進医療も行っています。全国の大学卒業生が当院で初期研修を行っており、お互いの学んできた文化を披露しつつ一致団結して研修しています。また、当院は専門研修基幹施設及び連携施設となっていることから、研修終了後も継続して専門医認定のための研修を受けることができます。

▼ 研修プログラムの方針及び特徴

方針	病院の理念「歩みいる人にやすらぎを、帰りゆく人にしあわせを」に基づいて、将来の専門性にかかわらず、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的診療能力を修得するだけでなく、患者の立場に立って医療を実践し、患者から学ぶ姿勢を身につけた社会的に尊敬される医師を養成することとしています。安全かつ良質医療の提供、チーム医療のリーダーとしての自覚もあわせて方針としています。
特徴	2年間の必須科目は内科24週、救急科12週（内4週は麻酔科）、地域医療8週、外科4週、外科系4週、小児科8週、産婦人科4週、精神科4週、麻酔科4週の内計72週を必修とし、自由選択科目として6ヶ月間を4週以上6科目まで選択できます。 指導医の指導医講習会の受講率は高く、毎月の臨床研修指導チームで研修医の指導について熱心に議論しています。相談しやすい環境ですが、担任（診療科の部長）および若手メンター（上級医）も研修医を支えています。 新専門医制度では、内科・救急科・麻酔科で基幹施設、臨床検査を除く18領域で京都府立医科大学附属病院等の連携施設となっています。

▼ 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(24週)						麻酔科(4週)	麻酔科【救急】(4週)	救急科(8週)	外科(4週)	外科系(4週)	
2年次	産婦人科(4週)	精神科(4週)	地域医療(8週)	小児科(8週)	選択科目(24週)							
プログラム責任者	第1外科部長 岡野 晋治											

▼ 募集要項（2026年度採用）

採用予定数	16名	出願期間	2025年6月28日(土)～8月1日(金) 必着 ※詳細は当院HPをご確認ください	試験日	2025年8月31日(日) ※詳細は当院HPをご確認ください
-------	-----	------	--	-----	-----------------------------------

▼ 待遇・処遇

雇用形態	嘱託常勤
給与	1年次 270,000円/月 賞与 400,000/年 2年次 285,000円/月 賞与 400,000/年 ※令和6年度実績
手当	副直手当：勤務に応じた時間外手当 住居手当：最高28,500円(月額)まで該当者に支給 通勤手当：最高55,000円(月額)まで該当者に支給 時間外手当・特殊勤務手当あり ※令和6年度実績
勤務時間	8:30～17:00
休暇	有給休暇(1年次)：13日 (2年次)：14日 夏期休暇：有 年末年始：有 創立記念日(5月1日)
社会保険	社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
当直/副直	当直 副直 5回程度/月
宿舎	単身用0戸/世帯用0戸
その他設備	図書室 国内図書：2588冊/国外図書：69冊 国内雑誌：395種類/国外雑誌：117種類 Medline等の文献データベース：有 その他：インターネット利用可 利用可能時間：24時間可

▼ 問い合わせ先

担当部署	教育研修課	担当者名	西田
電話番号	075-231-5171(代表)(内線：8139)	Eメール	kyoik@kyoto2.jrc.or.jp